



# かさおか



## 3.11の教訓を!

「防災意識は自分事」  
無理をせず できるところからやいましょう!!

### \*防災意識は自分事\*

東日本大震災が発生してから今年で11年目を迎えます。新型コロナの感染拡大に収束の兆しが見えませんが、地震、台風、洪水などの自然災害に待ったはありません。

去る1月22日の深夜、日向灘を震源とする地震がありました。南海トラフ地震の前兆とも言われています。

一昨年から続くコロナ禍のため、今年の防災学習会が中止になりましたが、災害からかけがえない命や貴重な財産を守るため、私たちは防災についてもっと考え、努力しなくてはなりません。今すぐできることもあります。たとえば、「地震に強い家具の置き方・使い方を工夫すること」、「家具の転倒防止や落下防止をすること」で、ケガや被害を少なくすることが出来ます。

また、「コロナ禍で比較的に居ることが多い今、家族みんなで「断捨離」に取り組むことも有効です。

「災害は待ったなし」  
「防災意識は自分事」と捉えて、安全安心の地域づくりに努めて参りましょう。



### 3月の行事予定

- 3月9日(水) 18:30～  
令和4年第1回総務部会を予定
- 3月20日(日) 10:00～  
令和4年第1回役員会を予定



### 『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地  
「井戸会館」内  
電話：63-5949  
Fax：75-0101  
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp  
開館日：月・水・金曜日の  
14時～17時まで

# 笠岡小さな映画館プロジェクトのご紹介

笠岡では1960年代(昭和35年)の最盛期には、島しょ部を含めて10館を超える映画館がありました。今ではその映画館もなくなり時代の様変わりを強く感じさせますが、映画への魅力は未だ根強いものが残っており、大ヒットの作品が生まれ、若い人が映画館に駆けつけるなど決して小さいものではありません。

この様な中、上映機材が整っている井戸会館をベースに、上映会開催や映画に関する資料の収集などで笠岡の映画文化を掘り起こし、発信しようと昨年11月に発足しました。

以来、毎月1回の上映会(無料)を開催しており、ご興味のある方々が来場されています。



- \*\* 笠岡にあった映画館 \*\***
- ☆ 大和座 1930年(昭和5年)～  
1981年(昭和56年)閉館  
※前身 戎座 1903年(明治36年)
  - ☆ 中央劇場 1955年(昭和30年)～  
1970年(昭和45年)閉館
  - ☆ 笠岡セントラル 1961年(昭和36年)～  
1985年(昭和60年)閉館
  - ☆ 笠岡映画館 1943.8.1(昭和18年)～  
1962年(昭和37年)閉館  
※前身 曙館 1912年(大正元年)

- ☆ 大洋座 1951.8.15(昭和26年) ～ 1960年(昭和35年)閉館
- ☆ 金星映画劇場 1951.3 (昭和26年) ～ 1969年(昭和44年)閉館

～ 上映会の日程 ～ ※毎月第1日曜日に開催しています。

3月6日(日)午前10時から 日本遺産笠岡諸島シリーズ 「真鍋島・六島・飛島」  
司馬遼太郎と城を歩く 「上田城・高取城・洲本城・丸亀城」

## 【学校の行事予定】

- ☆笠岡小学校
  - 3月18日(金) 卒業証書授与式
  - 3月25日(金) 修了式
  - 4月 8日(金) 入学式
- ☆笠岡西中学校
  - 3月11日(金) 卒業証書授与式
  - 3月25日(金) 修了式
  - 4月11日(月) 入学式

## 春の全国火災予防運動 3月1日(火)～7日(月)



**ストップ！  
こんろ火災**

～こんろ火災を防ぐポイント～

- ・調理中にこんろから離れないようにしましょう。
- ・こんろの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・安全機能付きのこんろを使用しましょう。
- ・換気扇やこんろ周りの壁、魚グリル等は定期的に掃除しましょう。

「編集後記」  
春よ来い！早く来い！人それぞれが待ち望んでいる「春」ですが、コロナの収束は程遠く、本当の春がやってくるのは何時なのか、つい思ってしまいます。みなさん頑張りましょう！  
I・M

2021年度全国統一防火標語

**おうち時間  
家族で点検  
火の始末**

大規模地震による  
燃焼火災にも、  
避難するときに  
役立ちます。

一般社団法人  
日本損害保険協会

消防庁

日本損害保険協会は、防火マスターの特長を通じて、広く国民の防災・防火意識の高揚を図っています。